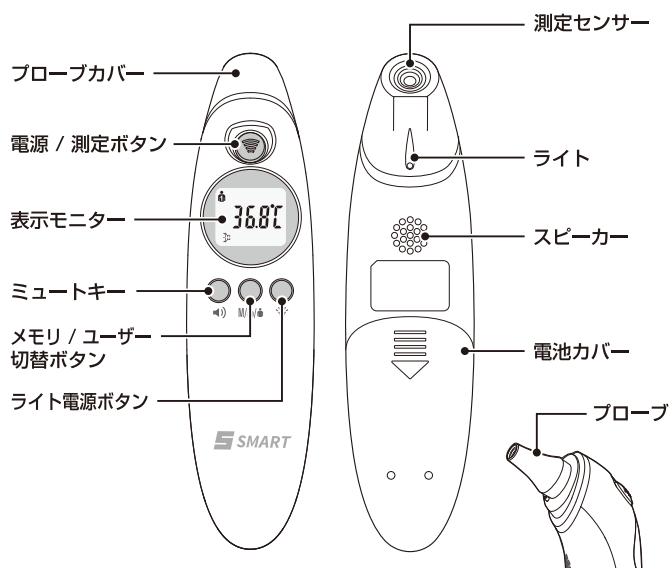


機械器具 16 体温計  
 管理医療機器 皮膚赤外線体温計 17888000  
 (耳赤外線体温計 17887000)  
**S-710 赤外線体温計**

**【禁忌・禁止】**

- ・検温部を汚さないでください。
- ・[体温を正しく測定できないおそれがあります。]
- ・耳に疾患がある時は使用しないでください。
- ・[症状を悪化させるおそれがあります。]

**【形状・構造及び原理等】****1. 構造図****2. 寸法及び重量**

寸法：長さ 161mm×厚み 53mm×幅 41mm  
 約 67g（電池含まず）

**3. 電気的定格**

電源：DC3.0V（単4形アルカリ乾電池2本）  
 電擊保護：内部電源機器 BF形装着部

**4. 作動原理**

人体の皮膚表面より放射された赤外線を測定部であるプローブに内蔵したセンサーにて検出する。センサーにより得られた検出信号を内部演算回路にて舌下温度に変換し、表示モニターにデジタル表示する。

**5. 電磁両立性**

本品はIEC60601-1-2：2014に適合している。

**6. 性能**

測定部位	皮膚表面・耳道
測定方式	赤外線式
測定範囲	32.0°C～42.9°C
最大許容誤差	±0.2°C (35.0°C～42.0°C) ±0.3°C (上記以外の測定範囲)
測定範囲外告知	42.9°Cより高い時にビビピッピと鳴る。同時に表示モニターが赤色になり、画面に“Hi”を表示する。 32°Cより低い時にビビピッピと鳴る。同時に表示モニターが緑色になり、画面に“Lo”を表示する。
体温表示	デジタル表示3桁
最小表示単位	0.1°C
使用環境温湿度	10°C～40°C、15%RH～95%RH（結露なきこと）
測定値記録機能	2ユーザー各32回分の測定結果を記録する。

**【使用目的又は効果】**

皮膚または鼓膜の表面温度を測定することにより、体温を測定する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

## 【使用方法等】

### <使用前の準備>

1. 電池カバーを指で押し開け、取り外す。
2. 電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を表示の向きに入れる。
3. 電池カバーを本体の元の位置に戻す。

### <使用>

#### ・額モード

1. 電源/測定ボタンを押し、プローブカバーを付けたまま、プローブを額に軽く当てる。
2. もう一度電源/測定ボタンを押すと、ビープ音とともに表示モニターに体温が表示される。
3. 電源が入った状態で約30秒間放置すると、自動的に電源が切れる。

#### ・耳モード

1. プローブカバーを外すと、自動で耳モードに切り替わる。電源/測定ボタンを押し、プローブを耳道にゆっくり挿入する。
2. もう一度電源/測定ボタンを押すと、ビープ音とともに表示モニターに体温が表示される。
3. 電源が入った状態で約30秒間放置すると、自動的に電源が切れる。

## 【使用上の注意】

### <重要な基本的注意>

1. 周囲温度により、ある程度の測定誤差を生じることがあります。できるだけ同じ場所等、一定の測定環境下でご使用ください。
2. 体温測定をする30分前には、使用者のいる同室に体温計を置き、周囲温度に慣らしてください。
3. 分解・修理・改造及び調整は行わないでください。
4. 違うメーカー、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
5. 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
6. 電池はプラスとマイナスの向きに注意して挿入してください。
7. 測定センサーには触れないでください。
8. 子供だけで使用させないでください。
9. 耳の中が汚れている場合は、清掃してから検温してください。
10. 水枕などを耳にあてている、耳に温風があたっているなど、耳の温度が変動している時は、耳道での検温はしないでください。
11. 高いところから落下させる等の強い衝撃を与えないでください。
12. テレビ、電子レンジ、携帯電話など強い電磁波や静電気を発するものに近づけないでください。
13. 運動、入浴及び食事等の後は、30分以上経過してから測定してください。
14. 耳モード測定の際は、耳道内部や鼓膜に傷をつけないように注意して、プローブを耳道にゆっくり挿入してください。
15. 病気の診断・治療に本製品を使用しないでください。測定結果はあくまでも参考値です。健康上の問題があると疑われる場合は、医師の診察を受けてください。
16. 本体を長時間持ち続けないで下さい。環境温度を通常よりも高く検知してしまい、正常に体温を測定できなくなります。

## 【保管方法及び有効期間等】

### <保管方法>

1. 次回の使用に支障のないよう清潔に保ち、プローブカバーを付け、直射日光や高温を避けて湿気の少ないところに保管してください。
2. 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
3. 本体や取り外した電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
4. 保管環境温湿度 -20°C~55°C、95%RH以下（結露なきこと）

### <耐用期間>

5年【自己認証（当社データによる）】

## 【保守・点検に係る事項】

### 1. 清掃・消毒の方法

- ・プローブは、清潔で乾いた布、又は消毒用アルコールで湿らせた布を用いて清掃してください。
- ・本体の汚れは清潔で乾いた布で拭き取ってください。
- ・本体を水などの液体に浸したり、水蒸気での消毒をしたりしないでください。
- ・本体を煮沸消毒しないでください。
- ・ベンジン、シンナーなどの溶剤で洗浄しないでください。
- ・使用済みの電池は廃棄物処理法に従って廃棄してください。
- ・詳細は「取扱説明書」のお手入れの項目に記載しておりますので、ご参照ください。

### 2. 使用者による保守点検事項

- ・ご使用前に、「取扱説明書」に記載の指定の電池を使用していることを確認してください。指定以外のものを使用すると、漏液、発熱、破裂の原因となります。
- ・ご使用前に、本体、プローブの測定センサー等にキズ、破損、汚れがないことを確認してください。体温を正しく測定できないおそれがあります。
- ・本体にキズ、破損、汚れがないことを定期的に確認してください。

### 3. 業者による保守点検事項

- ・本品が正常かつ安全に作動することを確認してください。
- ・本体、プローブの測定センサー等にキズ、破損、汚れがないことを確認してください。

## 【包装】

1台/箱

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者名：シースター株式会社

電 話：03-6711-5500

製造業者名：Famidoc Technology Co., Ltd. (中国)